

どんなまちになりたいか？
にぎわいのあるまちづくりへの第一歩

合同会社 まち元気小田原

小田原駅は、鉄道5路線が交差し、周辺地域の通勤・通学の拠点として、また箱根や湯河原などの観光地への玄関として、年間3、500万人が乗り降りするターミナル駅です。その一方で、郊外に大型商業施設が展開してきたこともあり、駅周辺に住む人口は減少し、にぎやかさが失われつつありました。

そこで、中心市街地の活性化に向けて、市民や地元商店、行政等の関係者が集まり、およそ半年間、まちづくりについて勉強会を重ね

ました。そして、顔の見える関係の地域の人たちが一体となってまちづくりを進めていくための「まちづくり会社」の設立を市長に提案し、企業・市民の有志が出資する「合同会社まち元気小田原」を昨年4月1日に設立しました。

「小田原らしいまちづくりについて、さまざまな意見がある中で、ここに住む人たちが豊かに、充実して暮らせるまちであること、街中がしっかりとれていることが大切だと確認できた」と、代表社員の中戸川洋さんは振り返ります。



社員の皆さん(左から2番目が中戸川さん)「まちの皆さんは同じ志をもつ『志民』。まちづくりに関心のある方は大勢いると思う。志民が参加できる場をつくりたい」



(上)シャッターが下ろされていた中心市街地の空き店舗を事務所を活用／(右下)お手製の看板は、小田原市出身のチョークアートデザイナーから「ぜひ描かせてほしい」と連絡があって実現／(左下)新鮮な地場野菜が並びます

ボランティア・出資者を募集中!
◆合同会社 まち元気小田原
小田原市浜町1-1-46
☎0465-44-4656 (平日9:00~18:00)
FAX0465-44-4657
URL <http://www.machi-genki.com/>

住民にとって便利なまちづくりに向けて、取り組み始めた事業の一つが「らくらくカエル便」です。高齢の方や子ども連れの方など、買い物や荷物を持ち帰りが難しい方のために、荷物を自宅まで届けるサービスで、地元スーパー5店舗と運送会社が協力しています。「こういうことが必要だね、あったらいいねというアイデアはたくさんあっても、『だれがやるのか』という話で止まってしまいがち。言いつばなしの議論で終わらせずに、できることからまず始めてみる。そこから得られることの方が多し」
小田原市に生まれ育った中戸川さんの言葉に、まちづくりに向けた強い思いが込められていました。

(企画調整・情報提供担当)

消防用設備等の確実な点検を!

消防法では、一定の防火対象物の関係者に消防用設備等の点検報告を義務づけています。



適正な点検の結果、機能が正常な場合、左の点検済票を貼付させましょう。

(財)神奈川県消防設備安全協会

〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンター4階408号
TEL 045-201-1908 FAX 045-212-0971

赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています